

第16回スマートウェルネス・オープンセミナー（第1回目/5回シリーズ）

スマートエイジング・シティから始まる地方創生、新事業創出の鼓動

～「食×健康寿命延伸」のコンセプトを軸としたヘルスケア地方創生モデルの展開と新たな連携による新規事業創出～

【第1回目テーマ】

『地域包括ケアの拠点から創出するビジネスモデルの可能性』

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアムは、2016年5月に発足したコンソーシアムです。このコンソーシアムは、広く大阪圏において“生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』”を実現するための具体的な事業を大阪府下の各地域に展開し、そして地域住民の方々といっしょに地方創生のまちづくりを推進していくことを目的としております。

当コンソーシアムが目指す3つの目標！

1. 超高齢社会と健康志向の社会ニーズに即した住民役のまちづくり
2. 地域住民との連携（互助、共助）による健康寿命延伸ビジネスの創出
3. 「食」を中心とする健康寿命延伸社会を推進する人材の育成

この3つの目標を実現していく為の具体的なアクションを今後も進めていきます。

また、当コンソーシアムは、次年度以降の継続的な事業展開に向けて**新たな連携パートナーの探索や、新事業モデルの創出**にも取り組んでいます。

★第1回目のテーマは、『**地域包括ケアの拠点から創出するビジネスモデルの可能性**』です。この回は、地域包括ケアの拠点とは、具体的にどのようなものなのか、企業から見た場合、事業連携の可能性はあるのか、ヘルスケア新規ビジネス展開の拠点として期待できるのか等を中心テーマに、これまで多くの企業が参入しながら未だ苦戦状態がづく“ミマモリ”サービス事業の現状と方向性についても詳しく学ぶことを目的としております。

■プログラム

(14:00～14:40) セミナー1

地域見守りサービスの現状と将来への事業展開

～“ミマモリサービス”は企業にとって事業になるのか、その課題と方向性を探る～

大田区地域包括支援センター入新井センター長 澤登 久雄 氏

(14:50～15:30) セミナー2

地域包括ケアの拠点・よどまちステーションの展開

～ホスピス型賃貸住宅・まちの保健室・まちカフェ等の事業複合体が創り出す新たなヘルスケアニーズ～

よどきり医療と介護のまちづくり(株) 地域看護専門看護師 三輪 恭子 氏

(15:40～16:00) 地方創生事業概要の説明：第1回目/5回シリーズ

よどきり医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

テーマ：SAC地方創生事業の全体概要と今後の共創・連携に向けた戦略（仮題）

(16:00～17:00) トークセッション・まとめ

(司会) よどきり医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏

パネラー①：大田区地域包括支援センター入新井センター長 澤登 久雄 氏

パネラー②：よどきり医療と介護のまちづくり(株) 地域看護専門看護師 三輪 恭子 氏

■日時 **2月9日（木） 14:00～（開場 13:30～）**

■場所 公益財団法人 都市活力研究所 セミナールーム（大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC 7階）

■参加費 **1,000円（税込み）** ※当日、受付にてお支払い下さい。

■定員 **50名** ☆但し、**すべて事前申込制**です。**当日の飛び込み参加はできません**ので、あらかじめご了承下さい。

■お申し込み・お問い合わせ等・・・下記まで**メール**にてお願いします。

よどきり医療と介護のまちづくり株式会社 【管理部（担当：石井） E-Mail : yodo-machi@machi-care.jp】

【主催】

公益財団法人都市活力研究所 www.urban-ii.or.jp

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアム www.sac.osaka

第16回スマートウェルネス・オープンセミナー（第2回目/5回シリーズ）

スマートエイジング・シティから始まる地方創生、新事業創出の鼓動

～「食×健康寿命延伸」のコンセプトを軸としたヘルスケア地方創生モデルの展開と新たな連携による新規事業創出～

【第2回目テーマ】

『新たな“在宅”へのヘルスケア・アプローチの方向性を探る』

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアムは、2016年5月に発足したコンソーシアムです。このコンソーシアムは、広く大阪圏において“生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』”を実現するための具体的な事業を大阪府下の各地域に展開し、そして地域住民の方々といっしょに地方創生のまちづくりを推進していくことを目的としております。

当コンソーシアムが目指す3つの目標！

1. 超高齢社会と健康志向の社会ニーズに即した住民役のまちづくり
2. 地域住民との連携（互助、共助）による健康寿命延伸ビジネスの創出
3. 「食」を中心とする健康寿命延伸社会を推進する人材の育成

この3つの目標を実現していく為の具体的なアクションを今後も進めていきます。

また、当コンソーシアムは、次年度以降の継続的な事業展開に向けて**新たな連携パートナーの探索や、新事業モデルの創出**にも取り組んでいます。

★第2回目のテーマは、『新たな“在宅”へのヘルスケア・アプローチの方向性を探る』です。この回は、在宅ヘルスケア市場が伸びるという従来からの市場予測は正しいのか、新たな在宅市場として注目されるのはどのセグメントか、公的介護保険外サービス、混合介護市場は本当に立ち上がるのか等を中心テーマに、詳しく学び、実際の市場動向を“体感”することを目的としております。

■プログラム

(14:00～14:40) セミナー1

在宅ヘルスケアビジネスにおける新事業モデル創出

～公的介護保険外サービス、混合介護は“本当にビジネスチャンスに成りえるのか”?!～

多摩大学大学院教授 医療・介護ソリューション研究所 所長 真野 俊樹 氏

(14:50～15:30) セミナー2

ヘルスケア地域デザインからのビジネスアプローチ

～これまでの在宅サービスモデルと、これからの“在宅サービスモデル”、その課題と可能性～

よどき医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏

(15:40～16:00) 地方創生事業概要の説明：第2回目/5回シリーズ

よどき医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

テーマ：SAC地方創生事業の概要と地域PHRデータ集積モデルへの挑戦（仮題）

(16:00～17:00) トークセッション・まとめ

(司会) よどき医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

パネラー①：多摩大学大学院教授 医療・介護ソリューション研究所 所長 真野 俊樹 氏

パネラー②：よどき医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏

■日時 **2月22日（水） 14:00～（開場 13:30～）**

■場所 公益財団法人 都市活力研究所 セミナールーム（大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC 7階）

■参加費 **1,000円（税込み）** ※当日、受付にてお支払い下さい。

■定員 **50名** ☆但し、**すべて事前申込制**です。**当日の飛び込み参加はできません**ので、あらかじめご了承下さい。

■お申し込み・お問い合わせ等・・・下記まで**メール**にてお願いします。

よどき医療と介護のまちづくり株式会社 【管理部（担当：石井） E-Mail : yodo-machi@machi-care.jp】

【主催】

公益財団法人都市活力研究所 www.urban-ii.or.jp

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアム www.sac.osaka

第16回スマートウェルネス・オープンセミナー（第3回目／5回シリーズ）

スマートエイジング・シティから始まる地方創生、新事業創出の鼓動

～「食×健康寿命延伸」のコンセプトを軸としたヘルスケア地方創生モデルの展開と新たな連携による新規事業創出～

【第3回目テーマ】

『まちの保健室 & まちカフェを拠点とした新ビジネスモデル開発』

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアムは、2016年5月に発足したコンソーシアムです。このコンソーシアムは、広く大阪圏において“生涯活躍3のまち『スマートエイジング・シティ』”を実現するための具体的な事業を大阪府下の各地域に展開し、そして地域住民の方々といっしょに地方創生のまちづくりを推進していくことを目的としております。

当コンソーシアムが目指す3つの目標！

1. 超高齢社会と健康志向の社会ニーズに即した住民主役のまちづくり
2. 地域住民との連携（互助、共助）による健康寿命延伸ビジネスの創出
3. 「食」を中心とする健康寿命延伸社会を推進する人材の育成

この3つの目標を実現していく為の具体的なアクションを今後も進めていきます。

また、当コンソーシアムは、次年度以降の継続的な事業展開に向けて**新たな連携パートナーの探索や、新事業モデルの創出**にも取り組んでいます。

★第3回目のテーマは、『まちの保健室 & まちカフェを拠点とした新ビジネスモデル開発』です。この回は、現在、各地で地域予防医療、地域多世代交流の促進等の視点で注目を浴びている“まちの保健室 & まちカフェ”を中心テーマに、詳しく学び、今後、新たなヘルスケアビジネスモデルの開発拠点として、どう活用・連携できるのか等について皆さんといっしょに考えることを目的としております。

■プログラム

(14:00～14:40) セミナー1

地域ヘルスケアと薬局が紡ぐ次世代ビジネスモデル

～公的介護保険外サービス、混合介護は“本当にビジネスチャンスに成りえるのか”?!～

薬樹株式会社 経営企画室 チームリーダー 吉澤 隆治 氏

(14:50～15:30) セミナー2

まちの保健室・まちカフェを核とした地域多世代交流

～実際の運営から学ぶ地域へのアプローチ方策のコツと課題解決への取り組み、今後のあり方～

よどき医療と介護のまちづくり(株) 保健師 橋本 千佳 氏

(15:40～16:00) 地方創生事業概要の説明：第3回目／5回シリーズ

よどき医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏
テーマ：SAC地方創生事業の概要と“暮らし臨床”機能としてのヘルスケアリビングラボ（仮題）

(16:00～17:00) トークセッション・まとめ

(司会) よどき医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏
パネラー①：薬樹株式会社 経営企画室 チームリーダー 吉澤 隆治 氏
パネラー②：よどき医療と介護のまちづくり(株) 保健師 橋本 千佳 氏

■日時 **3月3日（金） 14:00～（開場 13:30～）**

■場所 よどまちステーション まちカフェ（大阪市東淀川区豊新 4-26-3 阪急・上新庄駅 南口より徒歩 8 分）

■参加費 **1,000円（税込み）** ※当日、受付にてお支払い下さい。

■定員 **50名** ☆但し、**すべて事前申込制**です。**当日の飛び込み参加はできません**ので、あらかじめご了承下さい。

■お申し込み・お問い合わせ等・・・下記まで**メール**にてお願いします。

よどき医療と介護のまちづくり株式会社 【管理部（担当：石井） E-Mail : yodo-machi@machi-care.jp】

【主催】

公益財団法人都市活力研究所 www.urban-ii.or.jp

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアム www.sac.osaka

第16回スマートウェルネス・オープンセミナー（第4回目／5回シリーズ）

スマートエイジング・シティから始まる地方創生、新事業創出の鼓動

～「食×健康寿命延伸」のコンセプトを軸としたヘルスケア地方創生モデルの展開と新たな連携による新規事業創出～

【第4回目テーマ】

『大変革期に突入する訪問看護ステーションと今後の経営戦略』

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアムは、2016年5月に発足したコンソーシアムです。このコンソーシアムは、広く大阪圏において“生涯活躍3のまち『スマートエイジング・シティ』”を実現するための具体的な事業を大阪府下の各地域に展開し、そして地域住民の方々といっしょに地方創生のまちづくりを推進していくことを目的としております。

当コンソーシアムが目指す3つの目標！

1. 超高齢社会と健康志向の社会ニーズに即した住民主役のまちづくり
2. 地域住民との連携（互助、共助）による健康寿命延伸ビジネスの創出
3. 「食」を中心とする健康寿命延伸社会を推進する人材の育成

この3つの目標を実現していく為の具体的なアクションを今後も進めていきます。

また、当コンソーシアムは、次年度以降の継続的な事業展開に向けて**新たな連携パートナーの探索や、新事業モデルの創出**にも取り組んでいます。

★第4回目のテーマは、『大変革期に突入する訪問看護ステーションと今後の経営戦略』です。この回は、これまでの訪問看護ステーションのあり方を振り返るとともに、今後、大変革期に突入する訪問看護ステーションの経営戦略、求められる新たな訪問看護師像等について、生き残る経営という視点から、訪問看護サービス事業のあり方をみなさんと一緒に考えることを目的としております。

■プログラム

(14:00～14:40) セミナー1

訪問看護ステーションが挑戦する地域イノベーション

～多死時代に向けた新たな訪問看護ステーション事業の展開と今後の事業環境の変化～

在宅療養支援 楓の風グループ 副代表 野島 あけみ 氏

(14:50～15:30) セミナー2

これからの訪問看護師に求められる人材像と教育モデル

～“地域における医療人”を育む環境づくりと多職種連携のあり方を探る～

よどきり訪問看護ステーション 所長 小川 真里子 氏

(15:40～16:00) 地方創生事業概要の説明：第4回目／5回シリーズ

よどきり医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

テーマ：SAC地方創生事業の概要と訪問看護ステーションとの連携方向性（仮題）

(16:00～17:00) トークセッション・まとめ

(司会) よどきり医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏

パネラー①：在宅療養支援 楓の風グループ 副代表 野島 あけみ 氏

パネラー②：よどきり訪問看護ステーション 所長 小川 真里子 氏

■日時 **3月9日（木） 14:00～（開場 13:30～）**

■場所 よどまちステーション まちカフェ（大阪市東淀川区豊新4-26-3 阪急・上新庄駅 南口より徒歩8分）

■参加費 **1,000円（税込み）** ※当日、受付にてお支払い下さい。

■定員 **50名** ☆但し、**すべて事前申込制**です。**当日の飛び込み参加はできません**ので、あらかじめご了承下さい。

■お申し込み・お問い合わせ等・・・下記まで**メール**にてお願いします。

よどきり医療と介護のまちづくり株式会社 【管理部（担当：石井） E-Mail : yodo-machi@machi-care.jp】

【主催】

公益財団法人都市活力研究所 www.urban-ii.or.jp

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアム www.sac.osaka

第16回スマートウェルネス・オープンセミナー（最終回／5回シリーズ）

スマートエイジング・シティから始まる地方創生、新事業創出の鼓動

～「食×健康寿命延伸」のコンセプトを軸としたヘルスケア地方創生モデルの展開と新たな連携による新規事業創出～

【最終回テーマ】

『スマートエイジング・シティが実現するライフデザイン・イノベーション』

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアムは、2016年5月に発足したコンソーシアムです。このコンソーシアムは、広く大阪圏において“生涯活躍3のまち『スマートエイジング・シティ』”を実現するための具体的な事業を大阪府下の各地域に展開し、そして地域住民の方々といっしょに地方創生のまちづくりを推進していくことを目的としております。

当コンソーシアムが目指す3つの目標！

1. **超高齢社会と健康志向の社会ニーズに即した住民役のまちづくり**
2. **地域住民との連携（互助、共助）による健康寿命延伸ビジネスの創出**
3. **「食」を中心とする健康寿命延伸社会を推進する人材の育成**

この3つの目標を実現していく為の具体的なアクションを今後も進めていきます。

また、当コンソーシアムは、次年度以降の継続的な事業展開に向けて**新たな連携パートナーの探索や、新事業モデルの創出**にも取り組んでいます。

★最終回のテーマは、『スマートエイジング・シティが実現するライフデザイン・イノベーション』です。最終回は、これまでのとりまとめとして、おおさかスマートエイジング・シティ構想の概要と戦略（狙い）、そして、スマートエイジング・シティで実現される、実現していきたいライフデザイン・イノベーション”のあるべき方向性について、みんなで考えることを目的としております。

■プログラム

(14:00～14:40) セミナー1

ヘルスケア・コンパクトシティという“まちづくり”

～ライフデザイン・イノベーションを推進する“まち全体がショールム戦略”を実現する為の提言～

株式会社 新産業文化創出研究所 代表取締役 所長 廣常 啓一 氏

(14:50～15:30) セミナー2

大阪が取り組むスマートエイジング・シティ構想とは

～超高齢時代を迎える日本、そして大阪再考・再興・最高を目指す取り組み～

大阪府・大阪市副首都推進局総務担当部長・元大阪府戦略事業室副理事 金森 佳津 氏

(15:40～16:00) 地方創生事業概要の説明：最終回／5回シリーズ

よどき医療と介護のまちづくり(株) 超高齢社会健康・医療・暮らし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

テーマ：SAC地方創生事業の概要と新年度以降の取り組みについて（仮題）

(16:00～17:00) トークセッション・まとめ

(司会) よどき医療と介護のまちづくり(株) 取締役 石井 富美 氏

パネラー①：株式会社 新産業文化創出研究所 代表取締役 所長 廣常 啓一 氏

パネラー②：大阪府・大阪市副首都推進局総務担当部長・元大阪府戦略事業室副理事 金森 佳津 氏

■日時 **3月24日（金） 14:00～（開場 13:30～）**

■場所 **コングレ ルーム7**（大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F）

■参加費 **1,000円（税込み）** ※当日、受付にてお支払い下さい。

■定員 **50名** ☆但し、**すべて事前申込制**です。**当日の飛び込み参加はできません**ので、あらかじめご了承下さい。

■お申し込み・お問い合わせ等・・・下記まで**メール**にてお願いします。

よどき医療と介護のまちづくり株式会社 【管理部（担当：石井） E-Mail : yodo-machi@machi-care.jp】

【主催】

公益財団法人都市活力研究所 www.urban-ii.or.jp

生涯活躍のまち『スマートエイジング・シティ』地方創生戦略事業コンソーシアム www.sac.osaka